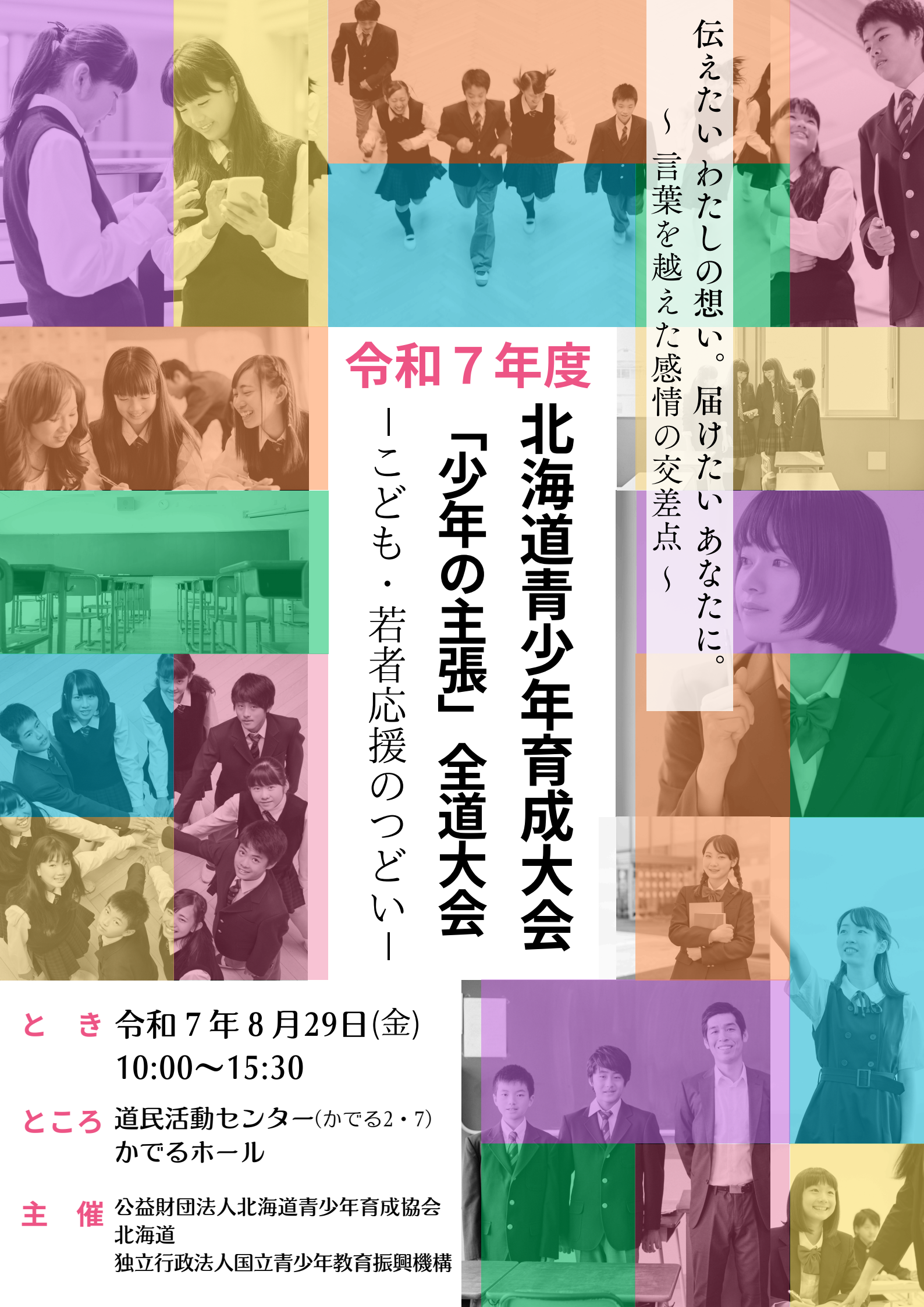




伝えたいわたしの想い。届けたいあなたに。
（言葉を越えた感情の交差点）

令和7年度 北海道青少年育成大会 「少年の主張」全道大会 ーこども・若者応援のつどいー

とき 令和7年8月29日(金)
10:00～15:30

ところ 道民活動センター(かでの2・7)
かでのホール

主催 公益財団法人北海道青少年育成協会
北海道
独立行政法人国立青少年教育振興機構

大会の趣旨・日程

趣

旨

北海道の未来を担うこどもたちが、伸び伸びと心豊かに成長することはすべての道民の願いです。

このため、地域で活動する青少年育成関係者が一堂に会し、活動の功績を表彰するとともに、講演や中学生の各地区代表による「少年の主張」を通じて、こども・若者を取り巻く諸問題への認識を深め、こどもたちの声に耳を傾けることで、地域活動の一層の推進、道民意識の醸成を図る場とするものです。

日 程

- 10:00 開 会（主催者挨拶）
- 10:05 表 彰 式
北海道社会貢献賞（青少年健全育成功労者）
こども・若者応援顕彰
- 10:30 来賓祝辞
- 10:40 「少年の主張」全道大会
- 12:20 休 憩
チャリティーふれあいミニマルシェ（商品がなくなり次第終了）
－学校法人八紘学園 北海道農業専門学校－
＊売り上げを北海道青少年基金に募金いただきます。
- 13:20 基調講演
演 題：AIで高度化するSNSを使った犯罪から身を守る
講 師：北海道IT推進協会 会長 入澤 拓也 氏
- 14:30 活動発表
夏のおわりの小さな音楽会
－札幌大谷大学音楽科－
- 15:00 「少年の主張」全道大会 審査結果発表・表彰・講評
- 15:30 閉 会

後 援

北海道教育委員会・北海道警察・北海道PTA連合会
北海道中学校長会・北海道新聞社・株式会社コンサドーレ

開会(主催者挨拶)・来賓祝辞

主催者挨拶

公益財団法人

北海道青少年育成協会 会長 山谷 吉宏

北海道環境生活部長

谷内 浩史

来賓祝辞

北海道議会議長

伊藤 条一 様

北海道社会貢献賞(青少年健全育成成功労者) 受賞者

市区町村	氏 名	年齢	主な活動歴
札幌市中央区	はた せいいち 畑 誠一	82	東地区青少年育成委員会 会長 札幌市中央区青少年育成委員会連絡協議会 委員
札幌市北区	おぜき しげこ 尾関 シゲ子	非公表	屯田地区子ども会育成連合会 副会長 札幌市子ども会育成連合会 理事
札幌市白石区	なかじま りょうこ 中嶋 亮子	79	東白石地区青少年育成委員会 会長 札幌市白石区青少年育成委員会連絡協議会 委員
札幌市豊平区	まえだ よしえ 前田 美江	73	南平岸地区青少年育成委員会 代表幹事 札幌市豊平区青少年育成委員会連絡協議会 委員
札幌市東区	やまざき てるお 山崎 輝雄	70	北栄地区青少年育成委員会 会長 札幌市東区青少年育成委員会連絡協議会 委員
札幌市厚別区	みかみ ゆうじ 三上 裕司	74	厚別中央地区青少年育成委員会 副会長
札幌市清田区	きたがわ よういち 北川 洋一	66	平岡地区青少年育成委員会 委員 札幌市清田区青少年育成委員会連絡協議会 議長
札幌市手稲区	かたやま まさひろ 片山 雅裕	73	手稲鉄北地区青少年育成委員会 委員
室 蘭 市	たかはし ただよし 高橋 忠義	74	ボーイスカウト室蘭第一団 委員長 ボーイスカウト胆振地区 委員
伊 達 市	なかがわ けいじ 仲川 啓治	85	伊達市青少年指導センター 指導員
北 斗 市	たにすぎ しげる 谷杉 茂	72	北斗市子ども会育成連絡協議会 会長 北海道青少年育成運動推進指導員
旭 川 市	な す よしお 那須 善雄	63	朝日地区市民委員会青少年育成部 部長 四条十八丁目町内会青少年育成部 部長
上川郡清水町	かなほり かつひろ 金堀 克浩	65	清水町子ども会育成連絡協議会 副会長 新栄子ども会育成会 会長
帯 広 市	み ま たけし 三間 武	65	帯広市青少年育成者連絡協議会 理事

※ 市町村順

※ 功績概要については北海道庁ウェブサイトをご確認ください。



こども・若者応援顕彰

北海道青少年育成協会では、北海道の未来を築くこども・若者の主体的な社会参加を図ることを目的に、昭和53年に北海道青少年基金を創設しました。

この目的に賛同してくださる皆様からの寄付金を積み立て、得られた利子を活用し、道内のこども・若者の様々な活動を応援しています。

「こども・若者応援顕彰」では、道内で優れた活動をしている団体等を表彰するとともに、今年度から新たに、活動支援金交付制度を設け、活動の発展を応援しています。

また、SNSトラブルの未然防止などを目的に連携・協力協定を結んだ北海道IT推進協会では、特別顕彰を行い支援しています。

【顕彰の対象】

こども・若者の活動

団体の部 役員・スタッフの半数以上が概ね35歳以下の者で構成される団体

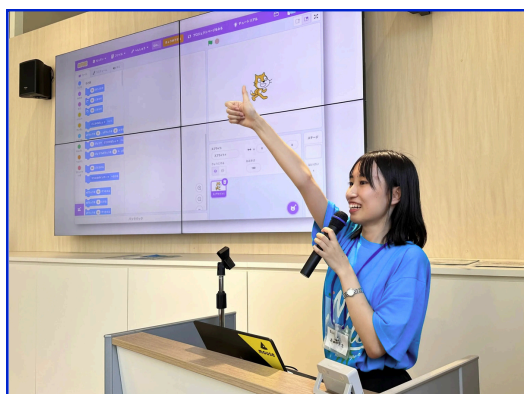
個人の部 概ね35歳以下の者

こども・若者への支援活動

団体の部 こども・若者を支援する活動団体

個人の部 こども・若者を支援する活動をする者

こども・若者の活動 団体の部 ふじゼミ



デジタルキャンプ

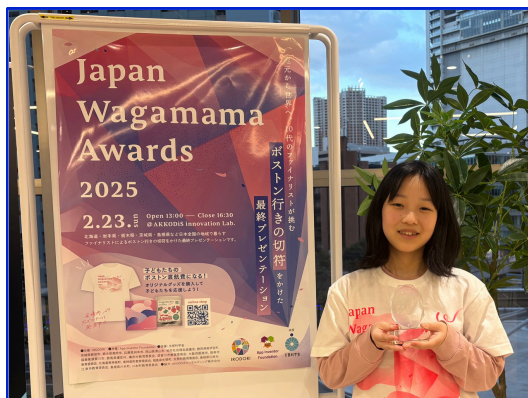


プログラミングコンテスト

ふじゼミは、2022年に木古内町教育委員会教育長藤澤氏が開講した道内の学生を対象にオンラインによる「学生プログラミングメンター育成講座」の修了生の有志により、大学・専門学校・学年・地域や分野を問わず、多様な学生が集う場として設立されました。

「アップデート、自分！」を合言葉に、それを実現する場として、一人ひとりが学び、仲間と共に成長し、日々の活動に励んでいます。

その活動は、各地域へとつながり、道内各地で開催する小中学生向け講座「デジタルキャンプ」の講師や、北海道小中学生プログラミングコンテストの運営に携わるほか、修了生が学び続けるコミュニティ、情報リテラシーの獲得、高度なスキルを持ったデジタル人材の供給など、現代社会が抱えている課題解決に貢献しています。



福永 紗良 さん



米マサチューセッツ工科大学での発表

北海道IT推進協会特別顕彰 受彰

現在中学3年生の福永紗良さんは、不登校を経験し、「不登校でも近くですぐに会える友達がほしい…」「同級生がやっているようなことをやってみたい…」という思いから、近隣に住む自分と同じように不登校の子と仲良くなれるアプリを作成し、その内容が高く評価され、2025年2月に、(株)IRODORIが主催した「Japan Wagamama Awards (ジャパン ワガママ アワード)」において見事グランプリに輝き、米マサチューセッツ工科大学で、この取組を発表しました。

今後は、英語の勉強と、アプリの更なるバージョンアップや、不登校の人が繋がることのできるコミュニティーづくりなどへの挑戦に意欲を示し、同世代の同じようなつらい経験をしているこどもたちに前向きなメッセージを届けています。



佐々木 勇貴 さん



活動の様子

佐々木勇貴さん（通称：どろんこさん）は、14年間の教員としての経験を経て、美幌町・網走市・北見市に、通信制高校サポート施設とフリースクールが併設された、小学生から高校生と一緒に活動できる場所「ゆめとスクール」を開校しました。

異年齢のこどもたちがひとつの場所に集い、価値観の相違を日々体験することができる特徴を活かし、やりたいの声を大切に、“自分ごとで生きる”児童生徒の育成や、自分の居場所は自分でつくる“自立とは頼ること”を実感する気持ちを育み、こどもたちに寄り添った活動を続けています。

フリースクールの運営をはじめ、各地での講演活動、こどもや子育て中の方以外でも楽しめる講演会を企画するなど地域に根ざした活動を展開し、地域の活性化に貢献しています。

少年の主張

ね ら い

少子高齢化、国際化、情報化の急速な進展等、社会や国際的な環境が大きく変化する現代社会にあって、次代を担う少年には、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく理解してもらう力などを身につけることが大切であることから、これらの契機となるよう、少年が社会に向けての意見、未来への希望などを発表する機会を設けるとともに、あわせて、少年の健全育成及び非行防止に対する道民の理解を深めることを目的とし開催します。

(国際児童年の昭和54年から毎年開催)

大会のあらまし

- 総合振興局・振興局地区大会 地区代表者を選出
- 全 道 大 会 地区代表者16名の参加
最優秀賞1名(北海道・東北ブロック代表選考に推薦)
優秀賞3名、奨励賞12名を決定・表彰
(最優秀賞・優秀賞の4名には、「北海道コンサドーレ札幌賞」を贈呈)
- 全国大会出場者の選出
全国5ブロック(北海道・東北/関東・甲信越/中部/近畿/中国・四国/九州)
毎に、都道府県代表者の主張原稿及び動画を審査し、各ブロックの代表者を選出。
- 全国大会
令和7年11月16日(日)東京都(国立オリンピック記念青少年総合センター)において開催。各ブロックの代表者12名参加(内閣総理大臣賞ほか各賞決定)。

審 査 員

(敬称略)

- 審査員長
吉 本 将 樹 北海道中学校長会副会長/札幌市立稲穂中学校校長
- 審査員(50音順)
赤 木 国 香 公益財団法人北海道青少年育成協会理事/北海道新聞社編集局くらし報道部長
森 田 和 寿 北海道環境生活部くらし安全局地域安全課長
山 村 健 史 北海道PTA連合会事務局次長
吉 田 昌 幸 北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課 課長補佐

「少年の主張」全道大会出場者

No.	地区名	学校名	学年	氏 名	テーマ
1	石 狩	恵庭市立恵み野中学校	3	こばやし 小林ななみ	世界で一番きれいな言語
2	日 高	様似町立様似中学校	3	まくた あんじゅ 幕田 安寿	『私を生きる』
3	十 勝	帯広市立帯広第五中学校	2	まつもと みうな 松本 美海	東日本大震災を胸に刻んで
4	留 萌	羽幌町立羽幌中学校	3	かみなが 神永みそら	「違うってそんなにいけないこと？」
5	渡 島	北斗市立茂辺地中学校	1	あおき あおい 青木 葵	「大事にしたい、真っすぐな想い」
6	宗 谷	枝幸町立枝幸中学校	3	いけだ あずさ 池田 梓	故郷が教えてくれた「本当の豊かさ」
7	オホーツク	網走市立第三中学校	3	わたべ うたの 渡部 詩乃	「障がい者」との向き合い方
8	釧 路	白糠町立茶路中学校	3	ついき あ こ 對木 亜香	なりたい自分になるために
9	根 室	根室市立厚床小中学校	9(3)	よこみね ももこ 横峯 桃子	私の挑戦 ふるさとを守るために
10	胆 振	白老町立白老中学校	2	えぐさ ゆうか 江草 優果	未来をつくる、その一歩
11	空 知	長沼町立長沼中学校	3	いけした み お 池下 美緒	言葉でつなぐ、未来への想い
12	札幌市	札幌市立稲積中学校	2	みうら 三浦かりん	そろばんでつながる未来
13	札幌市	札幌市立山鼻中学校	2	あらいゆりか 新井優理香	手を差し伸べて
14	檜 山	江差町立江差中学校	2	いいだ 飯田こころ	「行動」して花を咲かせて
15	後 志	倶知安町立倶知安中学校	2	やまざきひなか 山崎日菜香	人生を変える本
16	上 川	東川町立東川中学校	3	にしぐま じゅり 西隈 樹里	ファーストペンギン

基調講演

演題

AIで高度化するSNSを使った 犯罪から身を守る

講師

一般社団法人

北海道IT推進協会 会長

いりさわ たくや

入澤 拓也 氏



略歴

北海道札幌市出身。米HighlineCommunityCollegeを卒業後、クリプトン・フューチャー・メディア（株）で、モバイルコンテンツのサイトの運営などに携わる。

2007年にIoTソリューションの提供を行うエコモット（株）を設立し、IoT用端末製造、通信インフラ、アプリケーション開発並びにクラウドサービス運用等の業務のワンストップサービスを展開。融雪装置の遠隔監視サービス、建設現場のDXソリューション、IoTドライブレコーダーによる交通安全ソリューションなどを提供。同社を札幌証券アンビシャス上場、2018年東証マザーズ（現グロース）上場に導く。

また、DXや生成AIのビジネス利用における講演を多数行う。スタートアップ支援番組「EzoDrive」でナビゲーターを務め、スタートアップの発掘・育成にも力を注ぐ。

2019年5月より「北海道IT推進協会」会長を務める傍ら、2022年4月から札幌市CDO補佐官に就任し、現在に至る。（CDO＝最高デジタル責任者）

MEMO

活 動 発 表

発表題

夏のおわりの小さな音楽会

－札幌大谷大学音楽学科－



札幌市東区にあり、幼稚園・中学校・高等学校・短期大学・大学からなる大谷学園は、来年、開学120周年を迎えます。

2006年に大学を設置し、北海道で最初にして唯一の4年制音楽系大学となりました。

今回は音楽学科の学生5名によるアンサンブルをお届けします。

心に響くハーモニーをお楽しみください。

曲目（予定） クラリネットポルカ／クラリネット壊しちゃった／もののけ姫／メラメラ（八木澤教司作曲）／フィロメラ（内藤淳一作曲）

チャリティーふれあいミニマルシェ

出 店

学校法人八紘学園 北海道農業専門学校



学校法人八紘学園 北海道農業専門学校は、1930年に開学した札幌市豊平区にある農業の専門学校です。

札幌市市街地に63ha、日高に129haという広大な農場を保有し、乳牛や和牛の畜産をはじめ、青果や花などの園芸について多くの学生が学んでいます。

学校敷地内にある直売所では、学生たちが手がけた新鮮な青果や花、乳製品を始め、卒業生や地元生産者の方々のこだわりの食材を販売しています。

今回は、売り上げを北海道青少年基金に募金いただくチャリティーに協力いただくこととなりました。

12:20～13:20 1階 展示ホールにて開催
(商品がなくなり次第終了となります。)

大学生による運営の協力

今年度の北海道青少年育成大会（「少年の主張」全道大会）は、大会運営を始め、司会やLIVE配信、写真撮影、「少年の主張」発表者との座談会などに北海学園大学放送研究会・北海道文教大学写真部・北翔大学有志の学生に協力いただき開催します。

それぞれの活動をご紹介します。

司会・LIVE配信等

北海学園大学 放送研究会



北海学園大学は、札幌市豊平区と中央区にキャンパスがあり、放送研究会は、現在54名で活動しています。

定例会後の雑談を楽しんだり、発表会や大会の時期には一致団結して作品を作り上げるメリハリのあるサークルです。

コミュニティFM局や商業施設内でのラジオ活動や、ドラマやバラエティーなどの音声・映像作品を制作する制作課、イベントや収録の際に機材操作を行う技術課、朗読やアナウンスをするアナウンス課の三部門で主に活動しています。

昨年度の「第41回NHK全国大学放送コンテスト」では、ラジオ番組部門1位を含む、3部門で受賞しました。

今回の大会では、司会とLIVE配信等でご協力いただきます。

【学生からのメッセージ】

初めての運営協力となりますが、大会運営を精一杯サポートさせていただきます。よろしくお願いいたします。

受賞歴

【第41回NHK全国大学放送コンテスト全国第1位】

・ラジオ番組部門「ほしのおと」（制作代表者：経済学部3年 岩本晃大）

【第41回NHK全国大学放送コンテスト全国第3位】

・音声CM部門「迷うって…」（制作代表者：経済学部3年 岩本晃大）

【第41回NHK全国大学放送コンテスト全国奨励賞】

・朗読部門「夜のピクニック」（出場者：人文学部2年 東田純奈）

写真撮影等

北海道文教大学 写真部



撮影した学内サークル活動

北海道文教大学は、恵庭市にあり、写真部は、29名の部員が恵庭市を拠点に活動しています。

学内でのサークル等の撮影や、恵庭市で行われる各種行事の記録撮影などを行っています。

活動では、桜や紅葉など季節の風景をテーマに撮影することもあります。

部員それぞれがスマホ撮影から一眼レフまで、自分らしい表現を楽しみながら好きな被写体を撮り、恵庭市の魅力を写真に収めています。

今回の大会では、記録写真の撮影でご協力いただきます。

【学生からのメッセージ】

皆様の大切な瞬間を、一つひとつ丁寧に撮影させていただきます。

「少年の主張」全道大会発表者 座談会等

北翔大学 有志学生



北翔大学は、江別市にある大学で、当協会のイベントの運営協力の歴史は古く、平成26年から、青少年育成大会や青少年育成運動活性化研究協議会の運営スタッフとして、教育文化学部を中心に参加しています。

今回の大会では、運営全般のほか、初開催の「少年の主張」全道大会に参加する16名の中学生との座談会に協力させていただきます。

【学生からのメッセージ】

皆様が存分に力を発揮できるよう、心を込めてお手伝いします。
よろしくお願いいたします！

こどもたちに 読んでほしい200冊

よい本で
美しい心
強い心

どさんこ
読書応援
キャンペーン!

こどもたちに本をプレゼント
するキャンペーン実施!
詳しくはこちらから▶



令和7年度
200冊目録は
こちらから

令和7年度
新しく選ばれた
52冊はこちら



こどもたちに
読んでほしい
200冊

北海道の先生がおすすめする本



幼児の部



ぼくのペンギンは
どこ?
サム・アッシュャー(作・絵)
【徳間書店】



わらってよピッコ
ルイス・スロドキン
(絵・作)
【福音館書店】



となりのじいちゃん
かんざつにつき
ななもり さちこ(作)
たまふ(絵)
【理論社】



おちば
おーなり 由子(文)
はた こうしろう(絵)
【ほるぷ出版】



いい一日
つななになに?
ミーシャ・アーチャー(作)
【BL出版】



いのちが
かえっていくところ
最上 一平(作)
伊藤 秀男(絵)
【童心社】



ぼくのなみは
なにでできてるのか
かさい まり(作)
おとない ちあき(絵)
【金の星社】



クラゲのくらし
水口 博也(著)
【少年写真新聞社】



ひろい海に
ぼくたちは生きている
長倉 洋海(文・写真)
【アリス館】



はじめましての
ダンネバード
工藤 純子(作)
マコ カワイ(絵)
【くもん出版】

小学校高学年の部



ぼくとロボ型
フレンド
サイモン・パッカム(著)
【あすなろ書房】



ぼくたちのことを
わすれないで
ロビン・アールのもの(作)
由美村 嬉々(作)
鈴木 まもる(絵)
【佼成出版社】



とどけ! ボール
つななになに?
ぼくらの言葉
村上 晃一(著)
【あかね書房】



光の粒が舞いあがる
高沼 洋人(著)
【PHP研究所】



わたしは
食べるのが下手
天川 栄人(作)
【小峰書店】



僕は猛禽類
お医者さん
齊藤 慶輔(著)
【KADOKAWA】



水辺のワウダー
～世界を旅して未来を考えた～
橋本 淳司(著)
【文研出版】



愛ちゃんの
モチる人生
宇井 彩野(著)
【河出書房新社】



ソ連兵へ差し出された
娘たち
平井 美帆(著)
【集英社】



イチから分る
北方領土
【北海道新聞社】

中学生の部

高校生・青年の部

公益財団法人 北海道青少年育成協会
選定協力=北海道学校図書館協会 北海道読書推進運動協議会

他の200冊の情報は、ホームページでご覧いただけます。

ホームページ <http://www.ikuseikyo.jp/>

LINE

LINE登録はこちら

バーコード読み取り機能で右のコードを読み取って表示されたアドレスから登録できます。

